

第 80 回日本臨床眼科学会

- 日 時** 2026 年 10 月 29 日 (木) ～11 月 1 日 (日)
- 場 所** 国立京都国際会館 (〒 606-0001 京都市左京区岩倉大鷲町 422)
ザ・プリンス京都宝ヶ池 (〒 606-8505 京都市左京区岩倉幡枝町 1092-2)
- 学会長** 近藤峰生 (三重大)
- 副学会長** 今野信太郎 (三重県眼科医会)
- プログラム委員長** 平岡孝浩 (筑波大)
- テーマ** The long and winding road
- 主管校** 三重大学大学院医学系研究科臨床医学系講座眼科学 (〒 514-8507 津市江戸橋 2-174)
事務局長：松原 央
- プログラム** 特別講演
「新しい網膜診療を切り拓く—どこから来たのか、何者か、どこへ行くのか」 瓶井資弘 (愛知医大)
「視神経炎診療の変遷と進歩—長年の対峙から見た過去・現在・未来」 石川 均 (北里大)
- 招待講演
「Keratoconus—Early diagnosis, progression and stage-appropriate therapy」
Berthold Seitz (Saarland University Medical Center)
「次世代の先生方に伝えたいこと—メイヨークリニックで研究と教育に携わって」
紀太博仁 (Mayo Clinic)
- シンポジウム
見逃すな！涙道領域における緊急疾患の最前線治療
角膜移植手術の Curting edge
屈折矯正術後眼に対する白内障手術の最適戦略
見直される緑内障点眼治療：Evidence と Real World の交差点
視力を脅かす糖尿病網膜症を究める！
網膜硝子体疾患と緑内障のクロスポイント—臨床の知と研究の視点から見えるもの
免疫を標的とした眼疾患治療の新時代—生物学的製剤による個別化医療へ
斜視手術アップデート—症例別アプローチと最新知見
どうする？どう選ぶ？屈折矯正の最前線—眼鏡から角膜屈折矯正，眼内レンズまで
それ，眼内腫瘍かもしれません—初期診断から治療まで
画像から読み解く遺伝性網膜疾患の病態
見える幸せを支える眼科医療：Well-being の視点から考える視覚と社会のこれから
Vision for Health, Happiness, and Social Impact
眼科周術期 ヒヤッとしないための感染症対策
分子標的薬で変わる甲状腺眼症診療
より良好な術後視機能を提供するために，網膜剥離手術を再考する！
研究の苦労とヒラメキの瞬間：The long and winding road
10 年・20 年先の眼科はどうなる：The long and winding road
AI は医師の「目」と「脳」をどう拡張するか？：臨床意思決定支援の最前線
社会保険会議シンポジウム
視能訓練士プログラム
強度近視のマネジメント～適切な診療を行うための CO の役割を考える
ナーシングプログラム
眼科看護と働き方改革
病医院運営プログラム
いざという時こそ役立つ眼科医療～災害対応力を磨く実践テクニック
Young Ophthalmologists Committee シンポジウム

学会・研究会 ご案内

参加登録

事前参加登録期間：2026年3月3日（火）12：00～9月25日（金）12：00

後期参加登録期間：2026年10月1日（木）12：00～会期終了

本会の参加登録手続きは、インターネットからのオンライン登録のみ受け付けます。

参加費

参加区分	事前参加登録	後期参加登録
医師	20,000 円	27,000 円
研修医 ^{※1} 〔新臨床研修医制度4年目（後期研修2年目）まで〕	5,000 円	7,000 円
大学院生、留学生、コ・メディカル ^{※1}	5,000 円	7,000 円
コ・メディカルサnderパス 〔11月1日（日）のみ参加 ^{※1※2} 〕	—	3,000 円
非医師・民間研究員	20,000 円	27,000 円
初期研修医・学生（医療系） ^{※1}	無料	無料

・税区分：課税（税金10%込）

・共催セミナーなどの飲食費については、参加登録費には含まれません。

※1 「研修医」、「大学院生、留学生、コ・メディカル」、「コ・メディカルサnderパス（10月12日（日）のみ参加）」、「初期研修医・学生（医療系）」は、主任教授または所属長等の証明書が必要です。「学生（医療系）」は学生証の写しでも可能ですが、有効期限の記載の写しも必要です。オンライン登録時に登録区分証明書のアップロードが必要となりますので、事前に登録区分証明書【PDF】をダウンロードし、必要事項を記入のうえ、アップロード（ファイルの添付）ができるようご準備ください。

※2 コ・メディカルサnderパスでの参加は、11月1日（日）現地参加のみとなります。オンライン視聴はできませんので、あらかじめご了承ください。

公益社団法人日本視能訓練士協会会員の方へ

特定の職場に勤務していない場合など所属長の証明を取得できない方は、登録区分証明書に視能訓練士協会会員番号をご記入ください。また、当日登録の場合は、会員証もあわせてご提示ください。

学会ウェブサイト <https://convention.jtbcom.co.jp/80ringan/index.html>

運営事務局 株式会社 JTB コミュニケーションデザイン コンベンション事業局内
（〒530-0004 大阪市北区堂島浜 1-1-27 大阪堂島浜タワー 5 階）
TEL：06-4964-8869 E-mail：80ringan@jtbcom.co.jp

第 82 回日本弱視斜視学会総会

日 時 2026 年 6 月 5 日（金）・6 日（土）
場 所 Niterra 日本特殊陶業市民会館フォレストホール（〒460-0022 名古屋市中区金山 1-5-1）
会 長 横山吉美（JCHO 中京病院眼科）
プログラム 特別講演
「NYSTAGMUS：A Clinician's Perspective, 35 Years in the Making」
座長：横山吉美（JCHO 中京病院）
演者：Derek Todd Sprunger（Indiana University School of Medicine）
シンポジウム 1 「視機能の不思議と魅力」
座長：仁科幸子（国立成育医療研究センター）・三木淳司（川崎医大）
「視機能の発達と臨界期（感受性期）」森 隆史（福島医大）
「弱視斜視疾患における抑制暗点の臨床的意義について」穂積健太（総合青山病院）
「斜視の眼球運動の軌跡を観察してみよう」三原美晴（富山大）

「両眼視機能の発達・改善を考慮した弱視治療法」 広田雅和（帝京大・視能矯正）

シンポジウム 2 「斜視手術の魅力に迫る」

座長：根岸貴志（順大）・後関利明（国際医療福祉大熱海病院）

「小児の眼性頭位異常を手術でどう治すか」 増田明子（兵庫医大/うめだ駅前アイクリニック）

「麻痺性斜視を手術でどこまで治せるか」 古森美和（浜松医大）

「調節糸法の魅力と新たな術式の有用性」 柴田貴世（Lino 眼科）

「QOL スコアから見た斜視手術治療の魅力」 高橋慎也（小沢眼科内科病院）

日本弱視斜視学会講習会，一般演題（口演・学術展示），ランチョンセミナー，アフタヌーンセミナー，器械展示・書籍展示

※詳細は，学会ウェブサイト（<https://convention.jtbcom.co.jp/jasa2026/>）の「プログラム」ページにてご案内いたします。

追加・当日登録 2026 年 5 月 20 日（水）正午～2026 年 6 月 6 日（土）

※詳細は，学会ウェブサイトの「参加登録」ページにてご案内いたします。

学会ウェブサイト <https://convention.jtbcom.co.jp/jasa2026/>

運営事務局 株式会社 JTB コミュニケーションデザインコンベンション事業局内

（〒 530-0004 大阪市北区堂島浜 1-1-27 堂島浜タワー 5 階）

E-mail：jasa2026@jtbcom.co.jp

第 38 回近畿神経眼科セミナー

日 時 2026 年 7 月 18 日（土）17：00～20：00・7 月 19 日（日）8：30～12：40

会 場 ホテルフクラシア大阪ベイ（〒 559-0034 大阪市住之江区南港北 1-7-50）

開催方法 現地開催

プログラム 日本神経眼科学会認定講習会 松下賢治（大阪大）

特別講演

「演題未定」 柏井 聡（愛知淑徳大）

「演題未定」 安積 淳（神戸海星病院）

ミニ教育セミナー（7～8 題予定）

演題募集なし

生涯教育認定事業ではありません。

会 費 5,000 円

※宿泊希望の方は数に限りはありますが，会場での宿泊を予約させていただきます。なお，お支払い（約 12,000 円）は各自ご対応をお願いいたします。

事務局 大阪大学医学部眼科学教室 連絡事務局 担当：松下賢治

〒 565-0871 大阪府吹田市山田丘 2-2

TEL：06-6879-3456 FAX：06-6879-3458

問合せ先 千寿製薬株式会社 大阪第一グループ 担当：中村寿雄

〒 541-0048 大阪市中央区瓦町 3-1-9

FAX：06-6226-0803 E-mail：toshio-nakamura@senju.co.jp

共 催 近畿神経眼科セミナー／千寿製薬株式会社

TETRA ACADEMIC CONGRESS IN YOKOHAMA 2026

日 時 2026 年 7 月 31 日（金）～8 月 2 日（日）

第 62 回日本眼感染症学会：2026 年 7 月 31 日（金）～8 月 2 日（日）

第 59 回日本眼炎症学会：2026 年 7 月 31 日（金）～8 月 2 日（日）

学会・研究会 ご案内

第9回日本眼科アレルギー学会学術集会：2026年8月1日（土）～2日（日）

第14回日本涙道・涙液学会総会：2026年7月31日（金）～8月2日（日）

場 所 パシフィコ横浜 ノース（〒220-0012 横浜市西区みなとみらい 1-1）

会長・副会長 第62回日本眼感染症学会

会長：子島良平（宮田眼科病院）・副会長：中村彰伸（宮崎県眼科医会）

第59回日本眼炎症学会

会長：海老原伸行（順大浦安病院）・副会長：水野谷智（千葉県眼科医会）

第9回日本眼科アレルギー学会学術集会

会長：海老原伸行（順大浦安病院）・副会長：水野谷智（千葉県眼科医会）

第14回日本涙道・涙液学会総会

会長：鶴丸修士（鶴丸眼科）・副会長：吉富文昭（福岡県眼科医会）

プログラム(予定) 合同プログラム

・4学会合同シンポジウム「Cutting edges in TAC」

第62回日本眼感染症学会

・特別講演

・シンポジウム

・教育セミナー（YOC）

・学術奨励賞（三井賞）受賞講演

・一般講演

・第16回 JAOI 塗抹検鏡スキルトランスファー

・第518回 ICD 講習会

日本眼炎症学会・日本眼科アレルギー学会合同招待講演

第59回日本眼炎症学会

・シンポジウム

・教育セミナー

・学術奨励賞受賞講演

・一般講演

第9回日本眼科アレルギー学会学術集会

・会長講演

・会長企画

・優秀賞受賞講演

・一般講演

第14回日本涙道・涙液学会総会

・特別講演

・シンポジウム

・スペシャルセッション

・一般講演

・第12回 JSLT 涙道スキルトランスファー

・モーニングセミナー，ランチョンセミナー，イブニングセミナー，器械展示・書籍展示

学会ウェブサイト <https://convention.jtbcom.co.jp/tetra2026/>

事前参加登録 2026年1月27日（火）～6月15日（月）

運営事務局 株式会社 JTB コミュニケーションデザイン コンベンション事業局内

（〒530-0004 大阪市北区堂島浜 1-1-27 大阪堂島浜タワー 5 階）

TEL：06-4964-8869 E-mail：tetra2026@jtbcom.co.jp

第 63 回六大学合同眼科研究会

- 日 時** 2026 年 9 月 12 日（土）13 時 30 分 開会予定
- 場 所** 九州大学医学部百年講堂大ホール（〒 812-8582 福岡市東区馬出 3-1-1）
- プログラム** 特別講演 1 宮崎 大（鳥取大）
特別公演 2 堀 裕一（東邦大）
- 一般演題募集** 締切：2026 年 7 月 15 日（木）必着
演題名・氏名（連名の場合は演者に○）・所属・所在地をご記入ください。
講演時間：7 分
- 演題申込先** 九州大学眼科学教室 医局長 塩瀬聡美
〒 812-8582 福岡市東区馬出 3-1-1
TEL：092-642-5648 FAX：092-642-5663 E-mail：oculus@med.kyushu-u.ac.jp
※本研究会は日眼生涯教育事業（1 日 1.5 単位）に申請予定です。